

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	11	1	事務事業名	消防団運営事業		細事務事業名	消防団運営事業		公的関与	1	シート作成日	平成30年6月14日		
	課名	危機管理課		グループ	危機管理		担当課長名	伊藤淳人		シート作成者名	岩田繁樹				
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 整備事業		○ 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		○ 2 施設の建設		● 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ				実施計画		事業の開始・終了						
		施策項目	消防・防災の充実				○ 1 該当		年度 ~ 平成		年度		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	常備消防・救急体制の充実				● 2 非該当		根拠法令等		消防組織法、弥富市消防団条例、同規則				
	個別計画														
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)									
		消防団員				火災・災害発生時に自らが対処するだけでなく、市民を指導して災害の拡大を防ぐ組織を構築します。									
事業の内容	消防団の維持・運営、そして火災に対する訓練、災害時に対応できる訓練を行い、自らの能力アップを図るとともに、自主防災会や一般市民に対する防災訓練の指導を行います。														
成果指標	①	指標名	消防体制(火災・救急等)の充実に関する市民の満足度												
		指標設定の考え方	住民の満足度を上げるために、様々な機会をとらえ市民の消防体制の充実を実感してもらう。				単位	%		②	指標名				
	実績	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	実績	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度		目標平成 30 年度	実績	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度
	目標	70	70	※	70	目標			※		目標			※	
	単位の注	① 100%を100と仮定し、100未満は実績/100×100で算出。② 100%を100と仮定し、100未満は実績/100×100で算出。													
DO	予算費目	会計	一般会計				款	9 消防費		項	1 消防費		目	1 非常備消防費	
	直接事業費			平成 28 年度決算額				平成 29 年度決算額				平成 30 年度予算額			
		国・県支出金			千円				千円				千円		
		地方債			千円				千円				千円		
		その他特定財源	7,299		千円		5,514		千円		9,499		千円		
		一般財源	35,304		千円		26,814		千円		28,762		千円		
	計(A)	42,603		千円		32,328		千円		38,261		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700		人		0.700		人		0.700		人		
		臨時職員工数・経費	0.057		人		0.057		人		0.057		人		
	全体事業費(A+B)	47,524		千円		37,249		千円		43,182		千円			

CHECK		チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価				
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	大規模災害においては、行政や消防署だけでは、人的・物的に限界があります。また、平時においても、地域住民に対する訓練指導を行うなど必要な組織です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市民の安心・安全のためにも有効です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			地域住民の防災訓練などに、積極的に参加して指導を行っています。しかし、団員確保に苦労している現状から見ても、認知度・満足度の向上には課題が多くあります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない				<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない			
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	<input type="radio"/>	概ね達成している				<input type="radio"/>	概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	<input type="radio"/>	十分達成している				<input type="radio"/>	十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	消防団は、非常時に対応するための日頃の訓練が大切であり、効率性だけでは判断できない要素がありますが、組織としての効率性の向上を目指します。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	消防団員の入団希望者が少なく、消防力の決定的な要因である団員確保が問題となっています。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	市ホームページ、広報誌に活動内容を掲載し、団員確保に向け、PRします。かつ、訓練を通して団員の質的向上を図り、信頼される消防団を目指します。					消防団は、消防活動技術の向上等のための各種訓練、警戒等を通して、市民の防災意識の向上を図りながら、地域防災リーダーとして、災害に強い安全・安心なまちづくりに貢献しています。従って、今後も消防団員の確保が大きな課題となっています。				
備考											